

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 118 2018.11.6

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会  
ほたる湯館G・ゴルフ場

## 西中国山地民具を守る会 50 周年『記念誌』を発行

文化財の保護・啓蒙活動を推進して、今年が満 50 年を迎える西中国山地民具を守る会は、このほど記念誌『実践民俗学 50 年の歩み』(A4 カラー版・40P)を発刊した。

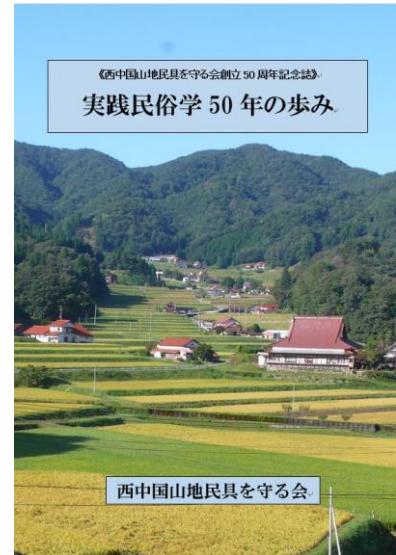
昭和 43 年に会を結成して以来、民俗資料の調査・研究・収集保存・活用・啓蒙活動を 50 年間に亘り実施してきた文化財の保護団体である。

特に、「実践民俗学」を提唱して、「紙漉き習俗」の再現。「農具を用いた労働慣行」の再現。麻の栽培と「麻蒸し」記録作成。古老による「トロヘイ」の復元・記録作成。古代「たたら製鉄」の再現実験。「綿花の栽培」記録作成。など 11 種類の聞き取り調査に基づく、失われた労働習俗を再現して、記録に留め、活用するという主旨の活動である。

現在。浜田市から「金城資料館」の指定管理を請け、金城民俗資料館において、「民俗資料回想セラピー」(認知症の予防・抑制のためのプログラム)を実施して、高齢者のグループ、介護福祉関係者の利活用を頂いている。プログラムは、①民俗資料の見学。②映像による視聴覚学習。③民俗回想座談会。所要時間 2 時間 30 分を希望する団体へ資料館で「プラス・ワン活動」として実施している。

その他に、平成 17 年度から実施している「地域まるごと博物館」は、他団体とタイアップして、金城資料館(浜田市金城民俗資料館・浜田市金城歴史民俗資料館)を核として、半径 1Km の範囲にある観光資源全体をミュージアムとして、「カルチャーミュージアム(学べる)博物館」運動を推進している。

このほど発刊した『記念誌』は過去に民俗資料を提供いただいた御礼として、地区内全戸へ無償配布された。11 月 11 日(日)には記念式典・記念講演が開催される。



### 西中国山地民具を守る会 50 周年記念行事のご案内

とき 平成 30 年 11 月 11 日(日) ところ ときわ会館 浜田市金城町波佐

記念式典 午後 1 時~2 時 『実践民俗学提唱 50 年の歩み』

50 年間の活動記録をパワーポイントによる映像を視聴していただきます。

記念講演 午後 2 時~4 時

演題 『宝は田から』—これからの民俗学・民具学—

講師 佐野賢治氏(神奈川大学教授)

入場料 無料 主催者 西中国山地民具を守る会

資料館見学会 午後 4 時~5 時 金城資料館(2 館)の解説・ガイドを行います。